

# Oh!Me

インターネットと連動した  
【滋賀生活情報紙】



この情報紙は「滋賀ガイド」と提携しています

滋賀ガイド [www.gaido.jp](http://www.gaido.jp)

vol.173・6月7日号 毎週木曜発行

4面にプレゼント情報!

●Oh!Me 編集室/株式会社ヤマブラ:近江八幡市桜宮町294 TEL0748-34-8872 FAX0748-32-3909  
●広告/滋賀毎日広告社:大津市打出浜3-16 TEL077-522-2603  
●発行/毎日新聞大阪本社開発宣伝部:大阪市北区梅田3-4-5 発行部数:100,000部

## 素敵な人 水口高校ライフル射撃部のみなさん

今回の素敵な人は、水口高校ライフル射撃部のみなさん。3月に行われた第26回全国高等学校ライフル射撃競技選抜大会で、小林美峰さん(3年)が女子エアライフル優勝、中尾圭吾君(3年)が男子エアライフル準優勝、橋爪一馬君(3年)が男子チームライフル4位という輝かしい成績を修めた。新入部員の歓迎合宿が行われている練習場にお邪魔し、お話を伺った。

相当な集中力と忍耐力が要求される。

### 射撃の強豪校「西の水口」

水口高校にライフル射撃部が発足したのは1994(平成6)年。わずか3年後には全国大会で入賞。以来、数々の大会で実績を残し、「西の水口」と呼ばれるほどの強豪校となった。その秘訣はどこにあるのだろうか、尋ねてみることにした。

意外にも、学校にはチーム・ライフルが5セットしかなく、部員50人が交代して使っており、決して恵まれた環境ではなかった。週末は大津市にある県立ライフル射撃場で合宿練習を行っている。限られた環境だからこそ養われる集中力、そして合宿で生まれる部員同士の結束力が強さの秘訣なのかもしれない。

部員たちは大会のあとは必ず会場の掃除をしてから帰るといふ。「精神力が重要な競技なので、技術の指導よりも人格形成を大事にしています」と顧問の永野智先生。OBが積み重ねてきた経験を生かし、



指導する永野智先生(左)



感謝の気持ちを忘れずにプレーすることが大事とのことだ。

永野先生は「射撃は特別な筋力や能力がいる競技ではないので、誰にも世界を目指すチャンスがあります。国内にとどまらず世界に通用する選手を育てていきたい」と話す。

### 目指すは世界!

選手達にこれからの意気込みを聞いてみた。主将の橋爪一馬君(3年)は「夏の全国大会での優勝を目指して、部全体の意識を高めたい」と力強く答えてくれた。3年生の小林美峰さんと中尾圭吾君は「試合の空気にもまれず、普段の力を発揮したい」と落ち着いて答えてくれた。射撃部にあこがれて同校へ入学したという新入生もおり、今後の射撃部の活躍にますます期待が高まる。

水口高校からオリンピック出場選手が誕生する日も近いことだろう。頑張れ!水口高校ライフル射撃部! (取材・福本)

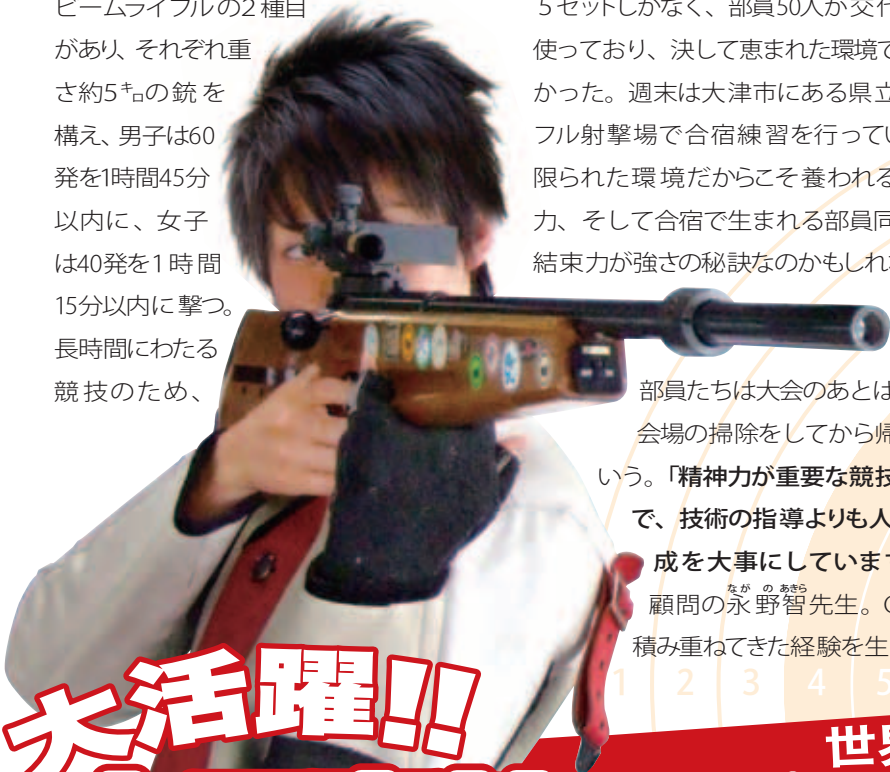
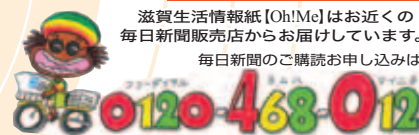


滋賀県立水口高等学校

●甲賀市水口町梅ヶ丘3-1 ●TEL:0748-62-4104

www.gaido.jp/1731

滋賀生活情報紙[Oh!Me]はお近くの毎日新聞販売店からお届けしています。毎日新聞のご購読申し込みは



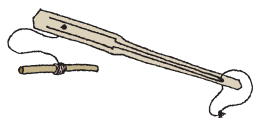
# 大活躍!!

## 世界を目指して頑張れ!

# 水口高校ライフル射撃部

## 2007在外教・滋賀セミナー

主催: 在日外国人の教育を考える会・滋賀  
共催: 在日外国人保護者会ハムケモイチャ



# アイヌ文化から学ぼう!!!

# ~多文化共生をめざして~

日時&場所: 6月9日(土) 午後2時~4時30分「アイヌ料理教室」  
/ 県立男女共同参画センター 調理室  
午後4時30分~6時30分「歌と踊り」  
/ 県立婦人会館 和室

10日(日) 午前9時~10時「講演: アイヌ文化と歴史」  
午前10時~11時30分「歌と踊り」  
/ 県立婦人会館 研修室

講師: レラの会

※場所は、いずれもJR近江八幡駅南口徒歩8分  
参加費: 無料(だれでも参加できます)

問い合わせ/事務局  
清原(八幡西中)  
TEL 0748-34-8383

レラの会は、1983年に民族文化を継承し、民族差別をなくすことなどを目的に、関東在住のアイヌ民族の有志によって「アイヌ民族の現在を考えるレラの会」として設立されました。「レラ」とはアイヌ語で「風」の意味です。差別に負けず、風のように自由に生きたいとの思いが込められています。  
レラの会は、発足以来、ふるさとを離れて暮らすアイヌのなかまの交流の場として歌・踊りの練習を行ったり、民族文化を継承すべく国内外で公演活動などさまざまな活動を展開しておられます。東京のアイヌ料理店「レラ・チセ」の運営もその一つです。  
今回のセミナーでは、レラの会から10名のメンバーを滋賀に招き、先住民族の歴史と文化を学ぶ貴重な体験学習の場としたいと思っています。

後援: 滋賀大学附属学校ユニオン、滋賀県教職員組合湖北支部、滋賀県教職員組合湖東第一・二支部、近江八幡市教職員組合